

令和2年度第1回 船橋市自転車等駐車対策協議会（書面会議）会議録

1. 開催日時（審議期間）

令和3年3月16日（火）から令和3年3月26日（金）まで

2. 開催場所

書面開催

3. 出席者

(1) 委員

榛澤委員（会長）、木村委員（副会長）、天羽委員、荒木委員、大川委員、坂本委員、里見委員、高橋委員、長野委員、長谷川委員、深井委員、宮崎委員、森原委員、屋代委員

(2) 事務局

—

(3) その他

—

4. 欠席者

—

5. 議題及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあっては、その理由

<議題>

船橋市自転車等の駐車対策に関する総合計画（中間評価）に対する意見（公開）

6. 傍聴者

—

7. 決定事項

<会長及び副会長の互選について>

委員の互選により、会長を榛澤委員、副会長を木村委員に決定しました。

<議題について>

船橋市自転車等駐車対策協議会委員から意見聴取を行いました。（別紙参照）

8. 議事

—

9. 資料・特記事項

- (1) 書面開催依頼文書
- (2) 書面開催意見書
- (3) 書面開催会議資料

10. 問い合わせ先

船橋市都市整備部 都市整備課 電話 047-436-2293

## 船橋市自転車等駐車対策協議会委員の評価と意見

### (1) 個別施策の進捗評価について

(A.概ね順調 B.やや遅延 C.遅延 D.何も出来ていない)

方針	施策	進捗評価	委員評価集計				理由等
			A	B	C	D	
1	1	A	14	0	0	0	主要駅での駐輪場整備が進んだ。
	2	B	6	8	0	0	空き駐輪場の有効利用を図るための取組を検討。
	3	A	14	0	0	0	
	4	B	6	6	2	0	助成制度導入の継続検討が必要。
2	5	A	13	1	0	0	
	6	A	12	2	0	0	利便性の向上に努めた。
3	7	A	14	0	0	0	
	8	A	14	0	0	0	
	9	A	13	1	0	0	
4	10	A	13	1	0	0	
	11	A	13	1	0	0	
	12	A	13	1	0	0	
計			145	21	2	0	

### (2) 各施策に対するご意見

#### 施策2

2段式ラックは女性や老人にはハードルが高いが、持ち去られる心配がない。軽量化が望ましい（人がいると安心、犯罪の抑止や防犯にもなる）。

#### 施策3

機械式の駐輪場はちょっと止めても無料、自動車の例では羽田空港のパーキングは30分以内は無料になっていて、路上駐車の抑止になっている。

#### 施策5

JR南船橋駅南口の市街地活用や立地適正化計画などによる新たなまちづくりに伴い、より一層まちの特性に対応した駐輪施設が必要になると思う。今後も道路施設との連携など調整して進めていきたい。

#### 施策8

放置自転車の撤去をスムーズにできるようになってもらいたい。啓発活動には協力し、進めていきたい。

#### 施策12

鉄道事業者として可能な限り放置自転車対策に協力したい。適正な駐輪場利用、マナーの向上等放置自転車防止の意識啓発に協力したい。

(3) その他のご意見

・コロナ禍において、駐輪需要の動向がつかみづらい状況にあると思うが、利用者ニーズを的確に捉え自転車行政を推進していただきたい。

・コミュニティサイクルは東京都や観光地などで多く事例を見るが、船橋市の場合はまず道幅が狭く、道幅を広げ、自転車レーンがまず必要。自転車の歩道でのスピードの出しすぎによる事故が最近増加傾向で、老人や幼児に対して自転車のマナーが特に最近心配している。

・自動車の運転と同じように自転車も乗る人の教育が必要と思われる。駐車場をつくってあげるのと同じように、自転車に乗るときに免許制度をつくったらと思う。